



総務省承認
一般統計調査

企業行動に関するアンケート調査 (令和2年度)

調査票

内閣府



政府統計

この調査票の取扱いについては、万全を期し、秘密を厳守いたします。
また、お答えの内容は統計以外の目的に使用されることはありません。

令和3年1月15日

までに御返送願います

記入上の注意

- 1 太枠又は「その他()」欄に内容を記入し、太枠で囲まれた番号欄(1 2 3 …)については、該当する番号を○で囲んでください。
- 2 会社名、所在地などに変更がある場合は、手書きで修正してください。
- 3 「問2(2)」(採算円レート)は、輸出を行っている場合のみお答えください。
- 4 「問5」(雇用者数の動向)以外は、連結ベースでお答えください。ただし、貴社が子会社を所有していない場合は、全ての間に貴社のみの状況についてお答えください。
- 5 「問6」(海外現地生産比率と逆輸入比率)は、製造業の場合のみお答えください。

| | | | | | | | |
|---------------|---|-----------------|------------------|-------------------|---------|----------|-----------|
| 企業番号 | | 業種 | | | | | |
| 会社名 | 〒 | 資本金規模 | | | | 調査票記入担当者 | |
| | | 1億円以上 10億円未満 | 10億円以上 50億円未満 | 50億円以上 100億円未満 | 100億円以上 | 所属 | |
| 所在地 | | (1) | (2) | (3) | (4) | フリガナ | |
| (調査票を作成した事業所) | | | | | | 氏名 | |
| | | | | | | 電話番号 | () 内線 |

景気・需要見通し

問1 我が国の「名目経済成長率」「実質経済成長率」、貴業界の需要の「名目成長率」「実質成長率」のおおよその予想を、令和3年度、今後3年間(令和3~5年度平均)及び今後5年間(令和3~7年度平均)について、それぞれ下の枠内に**小数点第1位までの数字**を記入してください。

貴業界については、証券取引所が定める業種(中分類)でお考えください。また、事業が多部門にわたる場合は、主力部門が属する業界についてお答えください。

| | 令和3年度 | 今後3年間 (令和3~5年度平均) | 今後5年間 (令和3~7年度平均) |
|--------------|-------|----------------------|----------------------|
| 我が国の名目経済成長率 | % | % | % |
| 我が国の実質経済成長率 | % | % | % |
| 貴業界の需要の名目成長率 | % | % | % |
| 貴業界の需要の実質成長率 | % | % | % |

(参考) 我が国の経済成長率を表す国内総生産(GDP)の増減率の過去3年間の値は、以下のとおりです。

| | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|---------|--------|--------|-------|
| 名目経済成長率 | 2.0% | 0.1% | 0.8% |
| 実質経済成長率 | 1.9% | 0.3% | 0.0% |

出典：内閣府「四半期別GDP速報 2020年7-9月期(1次速報)」(令和2年11月16日公表)

為替レート

問2(1) 1年後(令和4年1月ごろ)の対米ドル円レートは、1ドル=何円と予想されますか。該当する項目を**1つ**選んで、番号を○で囲んでください。

| | | | | | |
|-------|-------|------|-----------|--------|-------|
| 60円台 | 70円台 | 80円台 | 90円台 | 100円台 | 110円台 |
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| 120円台 | 130円台 | その他 | | 予想できない | |
| (7) | (8) | (9) | () 円台 | (10) | |

(2) 現在の時点で、採算のとれる対米ドル円レートは、1ドル=何円程度までかお答えください。下の枠内に**整数**で記入してください。

製品や工場により条件が大きく異なり、一律に計算することが困難な場合は、主力製品でお考えください。

1ドル = 円まで

(2)は、輸出を行っている場合のみお答えください。
輸出を行っていない場合は、1の位の上に「0」と記入してください。

価格

問3 貴社の主力製品・サービスを製造・販売するための「平均仕入価格」、主力製品・サービスの「平均販売価格」が現時点と比べ、1年後(令和4年1月ごろ)にどの程度下落もしくは上昇するかについて、貴社の見通しに一番近い項目をそれぞれ**1つ**選んで、番号を○で囲んでください。

| 増減率 | 平均仕入価格 | 平均販売価格 |
|--------------|-------------------|-------------------|
| | 1年後 (令和4年1月ごろ) | 1年後 (令和4年1月ごろ) |
| 20%以上 | (1) | (1) |
| 10%以上~20%未満 | (2) | (2) |
| 5%以上~10%未満 | (3) | (3) |
| 0%超~5%未満 | (4) | (4) |
| 0% | (5) | (5) |
| -5%超~0%未満 | (6) | (6) |
| -10%超~-5%以下 | (7) | (7) |
| -20%超~-10%以下 | (8) | (8) |
| -20%以下 | (9) | (9) |
| 当てはまらない | (10) | |

(注) 非製造業においての仕入価格とは、サービスを提供するために仕入れる原材料・商品の価格であり、例えば、卸小売業では仕入れる商品、飲食店や宿泊業では食材など、不動産業では販売のために購入する土地などが含まれます(設備投資のための機械器具、自社で使用する建物や土地の賃貸・購入は含まない)。仕入価格に当てはまらない場合は、「当てはまらない」を選択してください。

裏

設備投資の伸び率

問4 貴社では、設備投資額（工事ベース）の年度平均増減率に関して、過去3年間（平成30～令和2年度平均）の状況と今後3年間（令和3～5年度平均）の見通しについて、どのようにお考えですか。過去と今後の増減について、それぞれ該当する項目を1つ選んで、番号を○で囲んでください。

土地の購入、中古品の購入及び建設仮勘定からの振替を除いてお考えください。

| 増減率 | 過去3年間 (平成30～令和2年度平均) | 今後3年間 (令和3～5年度平均) |
|--------------------------|-------------------------|----------------------|
| 25%以上 | ① | ① |
| 20%以上～25%未満 | ② | ② |
| 15%以上～20%未満 | ③ | ③ |
| 10%以上～15%未満 | ④ | ④ |
| 5%以上～10%未満 | ⑤ | ⑤ |
| 0%超～5%未満 | ⑥ | ⑥ |
| 0% | ⑦ | ⑦ |
| -5%超～0%未満 | ⑧ | ⑧ |
| -10%超～-5%以下 | ⑨ | ⑨ |
| -15%超～-10%以下 | ⑩ | ⑩ |
| -20%超～-15%以下 | ⑪ | ⑪ |
| -25%超～-20%以下 | ⑫ | ⑫ |
| -25%以下 | ⑬ | ⑬ |
| 設備投資を行わなかった (行う予定がない) | ⑭ | ⑭ |

雇用者数の動向

問5 貴社の雇用者数の過去3年間（平成30～令和2年度平均）の状況と今後3年間（令和3～5年度平均）の見通しについて、「全体」「うち正社員・正職員としている人」それぞれ該当する項目を1つ選んで、番号を○で囲んでください。

連結ベースではなく、貴社のみ状況についてお答えください。

| 増減率 | 過去3年間 (平成30～令和2年度平均) | | 今後3年間 (令和3～5年度平均) | |
|--------------|-------------------------|---------------------------------|----------------------|---------------------------------|
| | 全体 | うち 正社員・ 正職員と している 人 | 全体 | うち 正社員・ 正職員と している 人 |
| 15%以上 | ① | ① | ① | ① |
| 10%以上～15%未満 | ② | ② | ② | ② |
| 5%以上～10%未満 | ③ | ③ | ③ | ③ |
| 0%超～5%未満 | ④ | ④ | ④ | ④ |
| 0% | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ |
| -5%超～0%未満 | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ |
| -10%超～-5%以下 | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ |
| -15%超～-10%以下 | ⑧ | ⑧ | ⑧ | ⑧ |
| -15%以下 | ⑨ | ⑨ | ⑨ | ⑨ |

◆ 貴社が製造業の場合は「問6」へお進みください。

◆ 貴社が非製造業の場合は「問5」で記入おわりです。

海外現地生産比率と逆輸入比率

問6は、製造業の場合のみお答えください。

問6 貴社では、海外現地生産比率と逆輸入比率について、「令和元年度実績」、「令和2年度実績見込み」及び「令和7年度見通し」において、それぞれおおよその程度とお考えですか。それぞれ下の枠内に小点数第1位までの数字を記入してください。

海外現地生産をしていない（しない）場合は「0.0」と記入してください。

(1) 海外現地生産比率

海外現地生産比率は、販売価格による金額円ベースで以下の算式によりお求めください。令和7年度については、現在の為替レートで換算してお考えください。

$$\text{海外現地生産比率} = \frac{\text{海外現地生産による生産高}}{\text{国内生産による生産高} + \text{海外現地生産による生産高}}$$

(注) 海外現地生産とは、外国為替及び外国貿易法の「対外直接投資」における現地法人による生産とお考えください。

海外現地法人で日本側共同出資者がある場合は、出資比率最大の企業（同率出資者の場合は幹事企業）がお答えください。

| | 令和元年度 実績 | 令和2年度 実績見込み | 令和7年度 見通し |
|--------------|-------------|----------------|--------------|
| 海外現地生産 比率 | . % | . % | . % |

(2) 逆輸入比率

逆輸入比率は、販売価格による金額円ベースで以下の算式によりお求めください。令和7年度については、現在の為替レートで換算してお考えください。

$$\text{逆輸入比率} = \frac{\text{日本向け輸出高}}{\text{海外現地生産高}}$$

海外現地生産をしていない年度（問6(1)で「0.0」と記入した年度）については、当該年度の記入は不要です。

| | 令和元年度 実績 | 令和2年度 実績見込み | 令和7年度 見通し |
|-------|-------------|----------------|--------------|
| 逆輸入比率 | . % | . % | . % |

(3) 海外に生産拠点を置く理由

貴社が生産拠点を海外に置く理由について、貴社の状況に最も近いものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。その他にも当てはまるものがあれば、「その他該当理由（2つまで選択可）」欄の番号も○で囲んでください。

問6(1)「令和2年度実績見込み」「令和7年度見通し」を「0.0」と記入した場合は、(3)の記入は不要です。

| | 主な理由 (1つ選択) | その他該当理由 (2つまで選択可) |
|--------------------------------|----------------|----------------------|
| 労働力コストが低い | ① | ① |
| 高度な能力を持つ人材（技術者、研究者等）の確保が容易 | ② | ② |
| 資材・原材料、製造工程全体、物流、土地・建物等のコストが低い | ③ | ③ |
| 現地・進出先近隣国の需要が旺盛又は今後の拡大が見込まれる | ④ | ④ |
| 現地の顧客ニーズに応じた対応が可能 | ⑤ | ⑤ |
| 現地に部品、原材料を安定供給するサプライヤーがある | ⑥ | ⑥ |
| 親会社、取引先等の進出に伴って進出 | ⑦ | ⑦ |
| 現地政府の産業育成政策、税制・融資等の優遇措置がある | ⑧ | ⑧ |
| 制約となっていた現地のインフラが必要水準を満たした | ⑨ | ⑨ |
| その他（具体的に： ） | ⑩ | ⑩ |

御協力ありがとうございました。

記入済み調査票は、令和3年1月15日（金）までに御提出ください。